

平成30年度7月補正予算
（一般会計補正予算（第3号）関連）

主 な 事 業 概 要

土 木 交 通 部

単位：千円

事業名	補正予算額 (補正前の額)	説明
【建築課】		
県有施設管理費	41,155 (42,752)	1 県有施設保全事業費 41,155 42,752 → 83,907
	⊖ 41,155	(1) 既設コンクリートブロック塀等解体整備費 39,703 0 → 39,703 地震対応に伴う増額
		(2) 既設コンクリートブロック塀等調査委託料 1,452 0 → 1,452 地震対応に伴う増額

県有施設（県立学校、警察施設除く）の 既設コンクリートブロック塀の対応について

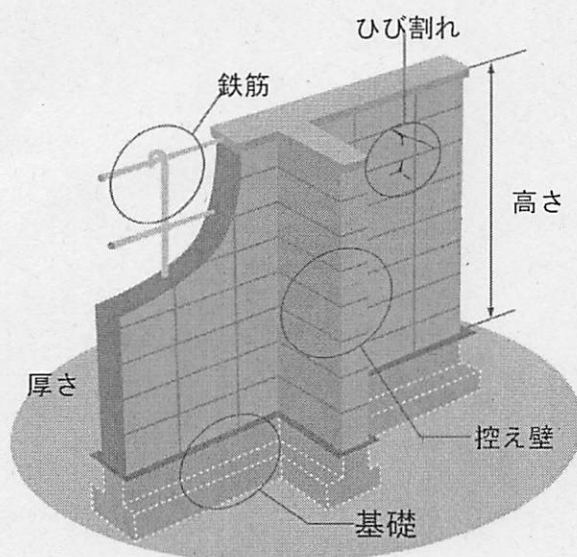
1 点検の概要

① 対象施設数	1 6 2 施設
② 内、コンクリートブロック塀等が存在した施設数	2 1 施設

※教育委員会施設および県警施設についても同様の点検を実施

(1) 点検方法等

- ・図面および現地による目視調査



【調査のポイント】

1. 塀は高すぎないか
・塀の高さは地盤から 2.2m 以下か。
2. 塀の厚さは十分か
・塀の厚さは 10cm 以上か。（塀の高さが 2m 超 2.2m 以下の場合は 15cm 以上）
3. 控え壁はあるか。（塀の高さが 1.2m 超の場合）
・塀の長さ 3.4m 以下ごとに、塀の高さの 1/5 以上突出した控え壁があるか。
4. 基礎があるか
・コンクリートの基礎があるか。
5. 塀は健全か
・塀に傾き、ひび割れはないか。

(2) 点検結果

点検の結果		内、緊急対応の 必要な施設※
目視調査の結果、不具合のあったもの	1 4 施設	8 施設
目視調査の結果、不具合はなかったが詳細調査の必要なもの	7 施設	2 施設

※施設利用者や通行人など第 3 者に危険を及ぼすおそれのあるコンクリートブロック塀等を緊急に対応

- ①道路沿い等で往来する第 3 者に危険を及ぼすおそれのあるもの
- ②民地の通路等に接する場合で第 3 者に危険を及ぼすおそれのあるもの

2 予算措置の内容：4 1, 1 5 5 千円

既設コンクリートブロック塀等解体整備費（解体費＋フェンス等整備費）	3 9, 7 0 3 千円
既設コンクリートブロック塀等調査委託料（配筋・基礎形状等調査費）	1, 4 5 2 千円